

DOSHISHA

Tokyo Journal

同志社東京ジャーナル

2021
Summer
No.124



同志社東京校友会 INDEX

表紙写真：同志社礼拝堂（今出川キャンパス）

- ・新会長就任メッセージ 重大なバトンを引き継ぐ責任
松岡 敬 校友会会长
- ・校友会活動レポート 井上会長から松岡会長へ
横山 徹 東京校友会会长
- ・2021年度定時総会・評議員会・幹事会レポート
2020年度 活動報告・会計報告
2021年度 基本方針・活動計画

- ・登録団体活動レポート・理工会東京支部
- ・片桐家同志社五代記（三十七）
- ・連載コラム 今出川・京田辺四季
- ・同志社スポーツ・硬式野球部
- ・「初秋の集い」開催中止のお知らせ
- ・同志社フェア in 新潟のご案内
- ・校友会「俳壇」

新会長メッセージ — 松岡 敬(79年・工)

重大なバトンを引き継ぐ責任

校友会の新会長に松岡敬 前大学長が就任されました



同志社校友会会长 松岡 敬

四月に井上礼之前会長からバトンを引き継ぎ、会長の重責を担うことになりました。母校同志社のために校友の皆さんとともに同志校友会の運営に全力で取り組みたいと考えております。どうかよろしくお願ひ申します。

2016年に創立150周年に

向けた中期計画である「同志社

大学ビジョン2025 躍動する同志社大学」を策定し、このビジョンを通して、学生、教職員、そして校友が一体となつたAHリーダー養成、海外拠点形成、各

地域における広報活動の展開など、校友会と大学とが共創し、これら事業を推進する連携体制

が具体ました。具体的には、校友会組織(本部、支部)の協力により、募金事業(特定寄付奨学金など)、学生への食支援(2020年度及び2021年度実施)、同志社フェア、ホームカミングデーなど、大学単独では実施できなかつた多くの取り組みが実現で

ています。一方、校友会はこれまでの本部と支部との連携だけではなく、学生を中心とした様々な取り組み活動が実現できたことにより、校友会活動の活性化に繋がっています。今後、この連携をより強固なものにするためには、可能な限り一體的な運営体制を構築する必要があります。

また、このような大学への支援に向けた校友会の活動と活性化は、在学生への支援、卒

業生のネットワーク構築など、校友会組織の強化へと展開されるという意味でも社会に大きなインパクトを与えていきます。このように大学と校友会が共同して活動することは、「良心を手腕に運用する人物養成」の精神を醸成し、生涯にわたり学び続ける機会を得ることで、社会に貢献できる有為な同志社人の養成に寄与できるものであります。

一方、このような連携強化を推進するうえで重要なのは、校友会としての活動目標と計画を明確に示し、国内外の支部及び校友の皆さんのが母校への誇りをもって、母校のための活動に取り組める環境を整えることだと思います。そのためには、新島襄の志を現代から未来へと継承するための同志社校友会のビジョン策定に取り組む必要があります。とりわけビジョンの策定においては、校友一人ひとりの考えを汲み取り、その実現に向けて協力していただける体制を作ることが大切です。

これを実現するためには、先きご協力、ご支援頂きますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

井上前会長が進めてこられた校友会の取り組みを途切れさせず、母校同志社の大きな飛躍に繋げ、校友の皆さんと共に校友会を発展させ、諸先輩方が築いてこられた伝統を未来につなげるための基盤づくりに取り組んでいきたいと考えています。

東京校友会の皆さん、引き続きご協力、ご支援頂きますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

校友会活動レポート 校友会の役員改選と新組織体制

井上会長から松岡会長へ

■報告 —— 東京校友会会长・横山徹(71年・工)

十年（3期+1年）の長きにわたり校友会の発展と活性化に多大な貢献をされた井上礼之前会長から松岡敬新会長（前学長）への交代に伴い、本年4月より新体制がスタートしました。

井上前会長は、様々な課題を抱えていた10年前、その解決と改革のために、本業でご多忙中であつたにも拘らず全力で校友会活動に取り組まれました。在任中多くの困難のなか、国内はもとより海外の支部確立を含め、今日の校友会の姿にしていただいたのです。

3月の最後の理事会では、これまでの井上前会長のご尽力に對して感謝する言葉が全国の各理事の皆さんから数多くあり、非常に印象的でした。



東京校友会会长 横山徹

岡新会長が誕生。早速、当日の理事会で明快な活動指針を示され、装い新たにスタートいたしました。詳細については松岡新会長の挨拶をかねて方針の説明がありますのでここでは詳細は省略いたしますが、骨子として①学生への食生活支援策(下)

宿学生や困窮学生への緊急支援
策③卒業生名簿の充実策の検討
④同志社大学ビジョン2025
事業支援などになります。

方針を受けて具体的に推進する副会長の体制については、私たち東京校友会の諸活動とも関連しますので、ご担当の紹介をいたします。

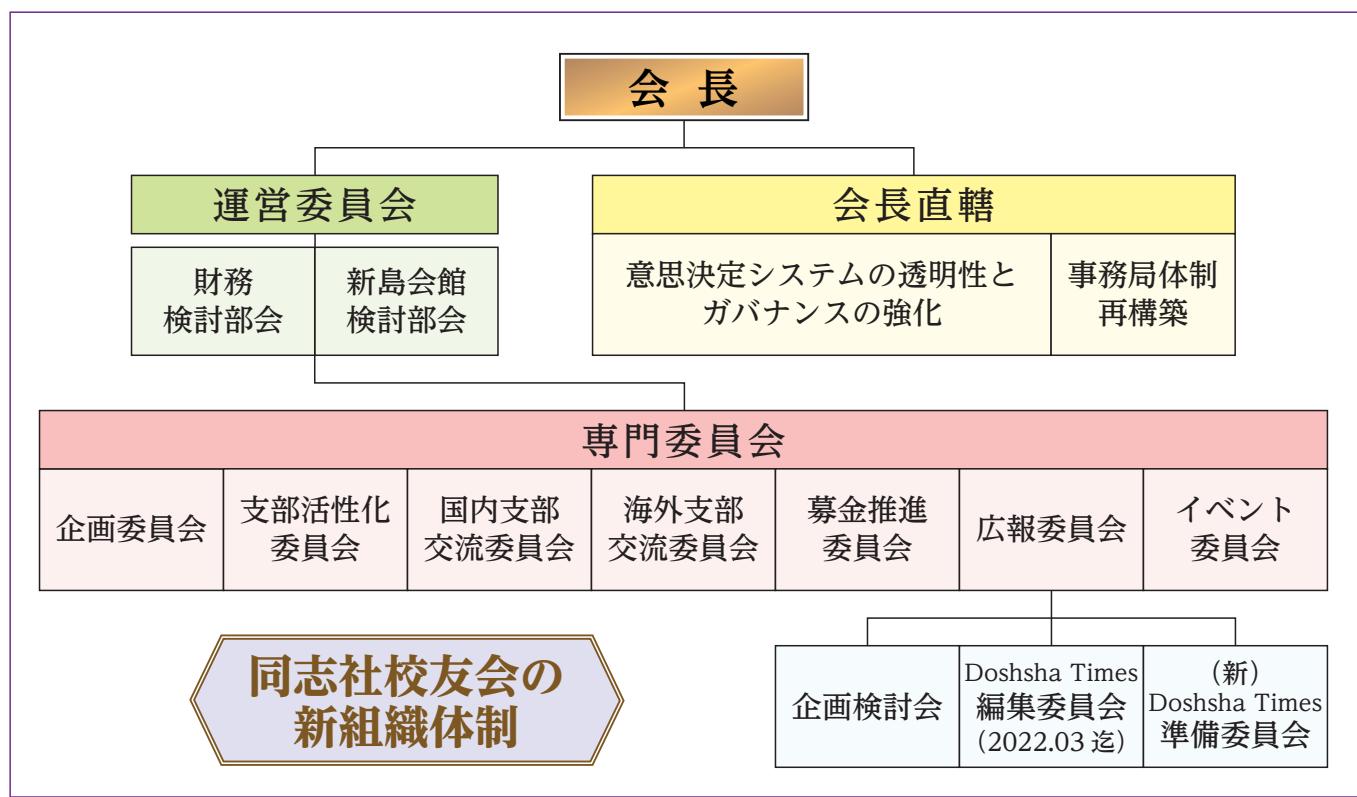
企画委員会は長谷川副会長、

委員会は中村副会長、募金推進
委員会は児玉副会長、広報委員

私たちが特に日常生活において何かとお世話になる委員会は、支部活性化委員会・募金推進委員会になります。具体的には支部の大きなイベントやブロツク会議の企画運営についてご支援いただけます。

以上、10年ぶりの会長交代で校友会は新しい時代に向かいます。私たち東京校友会も、コロナ禍の中ではありますが、しっかりと本部方針を受けとめて活動していくたいと思います。会員の皆様、これからも倍旧のご支援とご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

り新体制がスタートしました。大きな貢献をされた井上礼之会は河内副会長、イベント委員会は豊原副会長になります。今回はその全体を束ねる運営委員会があり前述の副会長に加え小島副会長、山口副会長、井上理事、藤澤理事（前副学長）が入ります。



【2021年度定時総会・評議員会・幹事会】レポート①

2020年度活動報告・会計報告

2020年度事業(活動)報告

(1)群れる機会(5大イベントの推進)で会員増をめざす

①「同志社東京 春の集い 2020」＝5月31日(日)に

ホテルニューオータニで「同志社スポーツとTOKYO 2020」をテーマに、当番年次1976(S51)年卒が主となり、8月30日(日)の延期開催を含めて準備ましたが、開催中止としました。

②「第6回親睦ゴルフ大会」＝10月14日(水)に太平洋クラブ市原コースで団体・個人戦の開催を計画しましたが、残念ながら開催中止としました。

③「特別協力会員の集い」＝11月17日(火)に学士会館で植木朝子新学長の「講演会」を計画しましたが、残念ながら開催中止としました。

④「現役世代／ビジネスパートンの会員増計画」＝5項目の具体推進策(交流・講演会等)を企画しましたが、全て2021年度へ繰越となりました。

⑤生誕之地碑前祭文化事業・午餐会＝2月12日(金)に予定の学校法人同志社主催「碑前祭」が中止となり、文化事業・午餐

会の開催も中止としました。な
お、当日有志により「生誕之地碑」に献花を行いました。

(2)継続的な取り組みで入会促進を図る。

①通常会員＝「春の集い」等の行事開催中止により新規入会が減少し、年会費納入口数は前年比79口減の1415口となりました。

②特別協力会員＝日経テレコン等による新規入会は4名に留まり、退会者が20名、未納者が12名となり、年会費納入口数は前年比17口減の129口(120名)の結果となりました。

③登録団体＝会員25名以上の登録団体からの総会「祝金」申請はなく、また、新規団体の登録もありませんでしたが、評議員未選出で休会となっていた平成4年会が復活しました。なお、構成員名簿の提出は、未だに半数の団体に留まっています。

(3)学校への積極的協力と支援活動

請もありませんでした。
④大学主催行事への協力・積極的に参加＝◆11/8(日)ホムカミングデー、◆同志社フェスティバル＝10/4(日)香川県・12/12(土)福岡県、◆同志社講座「2020年度奨学生生活状況報告書」及び「成績証明書」の提出を頂いています。

⑤大学現役諸団体への支援(支援金と広報協力)を継続＝10月25日(日)開催予定の関東同志社スポーツユニオン総会の開催は中止となり、また、関東同志社スポーツユニオンより支援金の申請はありませんでした。ま

レットと払込取扱票を同封し、ホームページに同文を掲載しました。

(2)東京校友会奨学金＝大

学に推薦いただいた4名(全員東京都出身学生)

について、6月に2020年奨学生選考委員会が「応募書類一式」とTV面談に代わる「候補者アンケート」の閲覧による審査を実施、「候補者4名共に問題なく、2020年度東京校友会奨学生に相応しく、4名全員に奨学金を支給」が全員一致した意見で、6月度常任幹事会に報告、全会一致で支給を決定しました。7月と3月に分けて奨学金の支給を行い、4名の奨学生全員から報告書提出を頂いています。

(3)学校への積極的協力と支援活動

①大学運営への協力＝150周年に向けて＝東京ジャーナル120号(7月号)発送時に「新型コロナウイルス感染症拡大に伴う同志社大学生支援活動」へのご協力のお願い』をパンフレット、文化団体からの支援金の申



有志による「生誕之地碑」献花(2月12日)

(4)広報活動

①東京ジャーナルの発行(年4回)＝開催行事の記事は減少しましたが、知恵と工夫で情報発信を継続、また、30・40歳代2名(文/理系)が新規に編集委



東京メディアクローバー会の勉強会(10月30日)

5月25日(火)の「2021年度定時会員総会・評議員会・幹事会」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面開催・決議となり、2020年度活動報告・会計報告、2021年度活動計画等の議案が、全て原案通り承認されました。

員会に参加しました。

② ホームページ、フェイスブックの運用 || (H.P.) 新コンテンツ管理システムの運用開始で、迅速な記事掲載が出来ており、(F.B.) 2374 「いいね！」を獲得しました。
③ 広告活動 || 東京ジャーナルは2社を維持、ホームページは6社が5社に減少しました。

(5) 事務局活動

① 校友会渉外活動 || 校友会評議員は3月末に任期・改選期を迎え、6月末までに新旧を含め7名の評議員登録を行いました。
② 校友会東京オフィスの運営 || コロナ禍による大学東京オフィスも閉鎖とし、感染拡大防止対策を実施した上で、4～5月は

業務上必要最低限の開室とし、結果、前年比27日減の140日間開室しました。

③ 諸会議の事務局業務 || 常任幹事会は4～7月は書面開催、8～12月は中央区立京橋区民館にて対面開催 (ZOOM併用)、
時会員総会は全て書面開催とし、幹事会・評議員会・定

ました。

④ 会員維持管理 || 年会費未納者は「非会員」、退会申請及び住所不明等者は「退会」に区別して登録・管理しています。

⑤ 金銭出納および経理業務全般 || 会計報告をご参照ください。
⑥ 備品・各種書類の保管管理充実化 || 計画通り業務推進。
文責／阪口章夫 (73年・商)

2020年度 会計報告 (2020/4/1~2021/3/31)				
1. 2020年度 収支決算報告				
科目	再修正予算	累計実績	差異	備考
【基礎収入】	7,810,000	7,282,842	-281,158	達成率 96%
年会費収入 (通常会員)	4,200,000	4,245,000	45,000	1415口 (+15口)
年会費収入 (特別協力会員)	3,000,000	2,580,000	-420,000	129口 (-21口)
校友会助成金 (収入・支出)	400,000	500,000	100,000	新型コロナ禍対応支部支援追加
受取利息	1,000	842	-158	
その他の収入 (収入)	209,000	203,000	-6,000	(初夏の集い仮払金戻上 20万)
【事業収入】	598,000	485,000	113,000	達成率 81%
参加費収入 (初夏の集い)	0	0	0	開催中止
参加費収入 (特別協力会員の集い)	0	0	0	開催中止
参加費収入 (碑前祭午餐会)	0	0	0	開催中止
参加費収入 (その他の集い)	0	0	0	開催中止
奨学生募金 (収入・支出)	-600,000	-487,000	113,000	募金 71.3万 (+11.3万) : 感謝!
物品等販売 (収入・支出)	2,000	2,000	0	同様セッキ: 無
【広告収入】	660,000	650,000	-10,000	達成率 98%
広告料収入(東京ジャーナル)	600,000	600,000	0	ダイキン工業様x4回 公益社様x2回
広告料収入(ホームページ)	60,000	50,000	-10,000	1社x断頭屋様:閉店
広告料収入(初夏の集い)	0	0	0	開催中止
収入 (小計) (1)	7,872,000	7,693,842	-178,158	達成率 98%
【事務経費】	2,695,000	2,366,402	-328,598	消化率 88%
労務費 (感謝金)	585,000	562,000	-23,000	東京オフィス当番: 閉室 5日増
業務委託費	225,000	220,560	-4,440	大手会計事務所 +CR カード業務
会議費	300,000	167,080	-132,920	常会・幹会・評会・総会: 書面開催
交際費 (支部総会祝金)	0	0	0	支部総会開催中止
通信費	520,000	514,910	-5,090	郵便: ヤマト便・NTT 東日本
交通費	275,000	217,565	-57,435	常勤幹事: 常会等会議開催中止
事務用品費	370,000	335,366	-34,634	ノート PC 修理・プリンタ代替・挨拶状等
家賃・付帯諸費	50,000	46,200	-3,800	バーチャルオフィス家賃 (エイゼックス)
振込・手数料	360,000	301,781	-58,219	郵便払込・銀行振込・クレジットカード
その他の支出 (離費)	10,000	940	-9,060	臨時・非重要・少額費用支出
【事業費用】	1,142,000	1,120,822	-21,178	消化率 98%
催事費 (初夏の集い)	1,100,000	1,094,041	-5,959	キャンセル料 90万、(仮払金精算)
催事費 (特別協力会員の集い)	20,000	11,928	-8,072	開催中止・中止案内経費
催事費 (碑前祭午餐会)	2,000	8,211	6,211	開催中止: 献花代
催事費 (碑前祭文化事業)	20,000	6,642	-13,358	開催中止・中止案内経費
催事費 (その他の集い)	0	0	0	開催中止
【広報費用】	1,630,000	1,484,007	-145,993	消化率 91%
東京ジャーナル発行・配布費	1,470,000	1,398,493	-71,507	印刷費・発送費・取材費減少
ホームページ維持・管理費	160,000	85,514	-74,486	サーバー費・メンテナンス費
【政策経費】	320,000	108,194	-211,806	消化率 34%
特別協力会員維持開拓費	100,000	96,194	-3,806	日経テレコン
年次会等団体会員開拓費	70,000	0	-70,000	年次会券足支援: 無
同志社大学現役諸団体会員費	70,000	0	-70,000	関東スポーツユニオン: 開催・申請無
現役世代会員開拓費	70,000	0	-70,000	ビジネスバーソン企画: 開催無
初夏の集い・新人参加費	0	0	0	開催中止
地域交流活性化費	10,000	12,000	2,000	神田錦町三丁目町会費
【人材派遣費】	1,710,000	1,693,942	-16,058	消化率 99%
【予備費】	50,000	10,330	-39,670	計画外の費用:弔事対応
【特別支出】	200,000	276,100	76,100	入会案内 15万、会員管理システム 12万
支出 (小計) (2)	7,747,000	7,059,797	-687,203	消化率 98%
収支 (1) - (2)	125,000	634,045	509,045	対予算収支 507%

2. 2020年度 同志社東京校友会奨学金募金勘定

<収入の部>

科目	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	備考
前期継越金	1,272,188	3,161,492	2,529,376	1,565,325	
校友による募金①	105,000	150,790	396,895	713,000	
校友による募金②	254,506	306,904	335,637	0	春・初夏の集い
クリッキー販売による募金	188,340	99,180	102,600	0	
その他販売による募金	14,800	11,010	817	0	
東京校友会120周年記念事業	2,400,000	0	0	0	
合計	4,234,834	3,729,376	3,365,325	2,278,325	

<支出の部>

科目	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	備考
同志社東京校友会奨学金	900,000	1,200,000	1,800,000	1,200,000	
熊本地震同志社ゆかりの地基金	173,342	0	0	0	
合計	1,073,342	1,200,000	1,800,000	1,200,000	

<収支の部>

科目	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	備考
次期継越金	3,161,492	2,529,376	1,565,325	1,078,325	

3. 財産目録(2020年3月31日現在)

(資産)	(2018/3/31)	(2019/3/31)	(2020/3/31)	(2021/3/31)	(対'20年増減)
現金	147,809	37,309	63,464	84,543	21,079
普通預金：みずほ銀行 (渋谷中央)	775,928	94,372	829,005	944,366	115,361
普通預金：みずほ銀行 (銀座)	5,051,248	4,010,449	1,309,443	786,154	-523,289
定期預金：みずほ銀行 (渋谷中央)	10,000,000	10,000,000	10,000,000	10,000,000	0
郵便貯金	2,239,162	2,239,182	2,239,202	2,239,222	20
郵便振替残高	5,986,455	6,407,809	8,720,695	8,792,082	71,387
普通預金：みずほ銀行 (京橋)	2,650,935	1,497,932	90,247	1,039,734	949,487
資産合計	26,851,537	24,287,053	23,252,056	23,886,101	634,045
(負債)	なし				

【2021年度定時総会・評議員会・幹事会】レポート②

2021年度基本方針・活動計画

2021年度事業(活動)計画

◆基本方針＝会員相互の親睦を図り、交誼を厚くするとともに、学校法人同志社との関係を密にし、かつ同志社諸学校の発展を支援する。

◆課題＝①若い世代の会員増強を図り、次世代につなぐ！「会員数の増強。②「WITHEコロナ」での諸活動の再開！「群れる・交流・懇親」。

(1) 群れる機会（5大イベントの推進）で会員増を目指す。

- ①「2021同志社東京初秋の集い」＝9月4日（土）にホテルニューオータニ「芙蓉の間」で、「今こそ同志社スピリット！コロナに負けず、集え我ら」をテーマに、1977（S52）年卒を中心とした実行委員会が活動しています。募集人員を300名に抑えるなど、新型コロナウイルス感染防止拡大対策を徹底し「安全」「安心」第一での開催を基本プランに、講演会やJAZZコンサートを企画しています。

〔追記〕コロナ禍のため開催中止となりました。詳細は11ページをご覧ください。

②「2021第6回親睦ゴルフ

大会」＝10月7日（木）に太平洋クラブ市原コースでの開催を予定しています。

③「特別協力会員の集い」＝11月12日（金）に特別協力会員の交流・懇親の場として、植木大学長をお招きし、学士会館で開催を予定しています。

④「現役世代／ビジネスパーソンの会員増計画」＝2020年度から繰り越しの5項目の具体的推進策（交流・講演会等）をコロナ禍の状況と時期を判断しながら開催を検討します。

(2) 繙続的な取り組みで入会促進を図る。

- ①通常会員／登録団体の拡充と連携＝目標を1420口に設定し、入会促進活動を進めます。登録団体の皆様のご協力をお願いします。

◆登録団体の構成員名簿の提出をお願いします＝構成員名簿（卒年・学部・氏名のみで可）の提出にご協力下さい。会員管理システムに登録し、登録団体毎

の会員数を正確に把握し、フィードバックします。また、会員でない構成員の方々に、会員になつて頂くようお勧め下さい。地道な努力ではありますが、会員数増大の為にも、ぜひ、ご協力をお願ひします。

◆新規・再登録の登録団体も大歓迎です

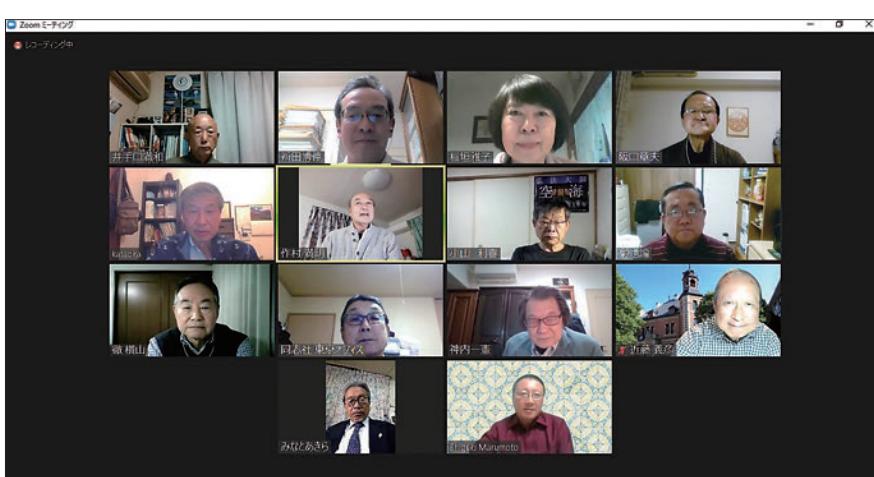
＝代表者・評議員は会員であることが前提ですが、他の登録団体との重複も可能です。年次会発足の支援も積極的に行います。ぜひ、事務局宛にご連絡ご相談ください。お待ちしています。

②特別協力会員の会員増対策＝

150口を目標に、既存会員の継続、及び、日経テレコンの活用や会員の口コミ紹介による新規会員勧誘活動を進めます。

③年次会の拡充で会員増を目指す＝「初秋の集い」実行委員会の体制強化と会員増強に取り組みます。

者と非会員の新規入会を促進＝「初秋の集い」時の新規入会により、初回特別年会費2千円を適用し、非会員は新規入会を前提とします。また、新卒者（卒業1～5年）は先着12名を新規入会を前提に無料招待します。



常任幹事会はZOOMで開催(4月23日)

④「初秋の集い」参加の新卒

（追記）「初秋の集い」実行委員会の体制強化と会員増強に取り組みます。

拓＝ビジネスパーソン向けのイベントを開催し、新規入会を呼びかけます。

連載 (10)

登録団体活動レポート 理工会東京支部

幹事 片桐 陽(67年・工)

会員各位の情報交換、情報の共有化を図る



2019年度東京支部総会



奥出聰支部長

理工会東京支部は関東で多く活躍されている理工学部（旧工学部）出身者の親睦を図り、交流の中からお互いの情報交換、情報共有化を進めています。

■発足の経緯

理工会では、かねてより会の活性化を図るべく支部設立に向け活動していましたが、なかなか思うように進まない状況が続いていました。

2015年、東京校友会の常任幹事者がいましたのでその話をしたのですが、何とかやろうと全員の合意は得たものの、何から手をつけようものか、一同途方にくれていました。

そんな折、2016年4月から奥出聰支部長

常任幹事を務めていた私に、理工会の幹事である森本満氏（1965年・電気）から幹事会に出て来て欲しいとの要請が来ました。その場で東京支部設立にぜひ尽力いただきたいと皆様からお願いがあり、何の見通しもないままお受けしてしまいました。

チャンス到来、この時を逃してはならないと「春の集い」に来られた松岡学長に東京支部設立の話をさせていただき、

その折には出席していただけますかとお願いしたところ、快諾を得て一気に設立に向けた動きがスタートしたのです。

理工会本部から金銭面を含め全面的協力を得て、関東近郊の会員3300人に東京支部設立の案内状を発送、メールアドレスなどの登録をお願いしました。

理工会部出身者ですからインターネットでの回答をお願いしたのですが、予想に反し期日までに返答いただいた方は、残念ながら一割にも満たないものでした。

それと、私は支部設立の発起人代表は務めるつもりでしたが、支部長には現役の方をと思

ら同志社大学工学部機械工学科卒の松岡敬教授が学長に就任されることを知りました。

2016年10月1日、「春の集い」でお願いしていた松岡学長をお迎えして、念願の東京支部設立総会を同志社大学東京サテライト・キャンパスで盛大に開催することができました。

当日は、横川隆一副学長、林田明理工学部長、児玉正之東京校友会長、理工会からは橋詰源治会長その他幹部5名に参加いただきました。また校友は、1952年卒から2015年卒まで幅広い世代66名に集まつていただきました。総会後はその場で懇親会を開催、初めて会つたと思えない程親しい交わりの場となつたのも、良心教育の賜物と思えた素敵な時間でした。

■活動状況と今後について

設立総会後は、毎年松岡学長を迎えて総会を続けましたが、

2019年度で学長が任期満了

つていたところ、「東京ジャーナル」の「校友訪問」欄にご登場いただいた株式会社テクノスジャパンのグループCEO城谷直彦氏（1976年・経）から同社会長の奥出聰氏（1977年・電子）を紹介され、快く支

部長を引き受けていただくことができました。

そこで、私は幹事として記念品をお渡しいたしました。

その後、植木朝子新学長を迎えて総会をと思つていた

2020年度は新型コロナウィルス蔓延対策のため、大学・校友会活動がほとんど中止になる

中、理工会東京支部総会も残念ながら中止せざるを得ない状況となつてしましました。

設立以来、総会は年一度開催してきました。最初の目的である会員相互の情報交換、情報共有化を図るために向けて活動を展開するべく、本部の協力も得ながら取り組んでいかねばなりません。

まだ東京支部への登録をされておられない方々には、ぜひご連絡をいただき、これから活動のためのアドバイスやお手伝いをお願いできればと思つています。会員の皆様のご協力をどうぞよろしくお願ひ致します。



松岡学長に記念品贈呈

片桐家同志社五代記

文／片桐陽（67年・工）

その三十七

昭和38年4月、私は同志社女子大学の栄光館で大学の入学式を迎えていた。当日のことは殆ど覚えていないのだが、何とか工学部に入学出来たという喜びを全身で感じていたことだろう。

大学の今出川校舎は、中学生の頃に3年間通った場所であり特に新鮮味もなかつたのだが、大学生として歩く校内は少し違つて見えたようだ。

工学部電気工学科に進むことが出来たことと、大学でやりたいことがもう一つあつた。それは、私の大叔父片桐哲が創設した男声合唱団グリークラブへの入部だった。中学、高校と同級でホザナコーラスでも6年間共に過ごした親友の渋谷和彦君も

一緒にグリーケラブへ入ろうと話していたからだ。

実は、彼の兄渋谷昭彦先輩（元同志社大学経済学部教授）もグリークラブで昭和28年12月から29年10月まで第26代学生指揮者をされていた。昭彦先輩は、ユニークな経歴をお持ちで、同志社中学から推薦で大学は英文科で4年学び、その後経済学部を



渋谷和彦君(左)と私

クラブの練習は授業中も行わ
れ、その間は当然教室には行け

今出川・京田辺四季

同志社東京女子部代表
しんがきひとみ（96年・商）

受験し3、4年生を過ごし、その後大学院修士課程2年、博士課程3年、その間に2年間アーチ

モスクワ大学に留学され、卒業後
大学で教鞭をとられた方である
先日昭彦先輩と電話でお話しし
た折りこのようなお話をお聞き
したが、同志社に何と17年もの
長きにわたって学んだ人間はい
ないよねと笑つておられた。

一方、和彦君は中高の3年生でホザナコーラスの学生指揮者を務めた音楽人で、彼の場合は満を持しての入部だったろう。

さて私のことだが、工学部の授業が始まつて色々と情報を集めだすと「グリークラブに入部すると必ず留年するぞ」と多くの方から脅されてばかり。

和彦君に「申し訳ないが一緒にグリークラブには入部できない」と伝えた時は悲しかった。同じ電気工学科でグリーカラブに入部したK君が一年留年したことを見た時は、やっぱり入部しなくてよかつたと自分を慰くも碎けてしまった。

ておりました。勉強後は同大生御用達の定食屋“トリオ”にて、とんかつ弁当を食べるという一連の活動に、これがキャンパスライフなのか！と、ときめいた記憶があります。

また会計研では簿記の資格取得が求められており、私は簿記の基礎である“しいくり・くり”

数年前から「春の集い」をきっかけに、いろいろなイベントにも参加させていただくようになりとても生活の幅が広がりました不思議なもので、同志社“といつながらりだけで、年齢問わずなぜか打ち解けられます。本当にありがとうございます。

和彦君は、私が思つた通りその才能を認められ、昭和40年12月から41年12月まで第35代学生指揮者として勤めた。昭彦さんの話では、親子で学生指揮者を勤めた森本潔先輩は有名だが、兄弟で学生指揮者を勤めたのは渋谷兄弟だけとのことだ。



会計学研究会の夏合宿では毎晩遅くまで勉強した
(1回生時)

同志社スポーツアトム編集局／発

同志社スポーツ



主将の城下

絶好調。最高の滑り出しとなつた。

しかし、続く近大1回戦は打線が振るわず敗北。次宣言発令により大会が延期に。それでも実戦経験の少ない選手には成長



バットを振り切る釜蕪

花野新監督を迎えた 硬式野球部

城下(法4)が率いる硬式野球部。新監督を迎えた春は昨年と同様の4位に。今回の反省を生かし、秋に再起をかける。

◆無念の春

コロナ禍でも大学アスリートの期間は止まってくれない。硬式野球部の選手たちも異例のシーズンを戦い抜いた。

長年、全国の舞台から遠ざかっている硬式野球部。今年度はチームスローガン「再起」のもとで、主将・城下（法4）を中心にして、花野新監督を迎えて始動した。

4月3日ついに関西学生野球連盟春季リーグ戦が始まる。開幕戦スタメン野手全員がリーグ経験の少ないメンバーだった。それでも初節、プロ注目選

最終節の同立戦は初戦、打線が爆発し勝利を收める。続く2回戦は荻原(経3)の本塁打で逆転するも最終回に追いつかれ引き分け。次戦以降は立命大の投手陣、打線に圧倒され連敗し勝ち点を奪われた。

◆若手の台頭

は、スタメン変動の多かつた今大会でチームとして唯一の規定打席到達者。多くの試合で出場を見せるなど、コンスタントに打点し好機を演出。さらには、チーム最多の8安打を放つなどの活躍を見せた。

その他にも釜范（経2）は二塁手として試合に出場。関大3回戦では試合を決定づける一打を放つ勝負強さと、リーグ最多となる4盗塁を記録するなど今後に向けて期待の持てる選手が多く台頭してきた。

多くの経験を積んだ彼らの成長が城下組飛躍の鍵を握る。

リーグ制覇へ、全てにおいて
レベルアップが必要不可欠だ。
夏の努力が、秋の同志社硬式野
球部の明暗を分ける。大学生に
残された時間は無限ではない。
一分一秒を大切に学生生活最後
の4年間で大輪の花を咲かして
もらいたい。

彼ら以外にも多くの新戦力が試合に出場。結果を残してきた。

杉山友基（経済学部・3年）



ハイタッチを交わす萩原

への貴重な時間となつた。

再起を誓つたりし
ゲ戦は昨年同様の
4位に終えた。

1点を取る事の難しさ、連勝することの難しさを痛感させられるシーザンとなつた。

ピックの開催、そしてコロナ禍の収束により9月4日(土)に開催できることを願って、実行委員全員は、最後の準備を行つてきましたが、残念ながら開催中止が決まりました。

毎年、「春の集い」や「初夏の集い」として主に5月や6月に開催してきた同志社東京校友会の最大のイベントが、昨年はコロナ禍の影響で止むなく中止となりました。直近開催の「初夏の集い」が2019年の6月でしたから、今回、無事に開催することができれば2年3ヶ月振りの集う機会となつたはずでした。

コロナ禍で活動自粛を迫られ、人と接する機会を奪われ、人の縁と絆が弱まりゆくこんな時代だからこそ、実行委員会では、安全・安心対策に万全を期しながら、何とか創意工夫をして、2年ぶりのこの校友の集いを復活

させたいと思つてきました。しかし、そのためには、最低でもオリンピック・パラリンピックが中止されることなく開催され、コロナ禍の収束傾向により、東京都の緊急事態宣言が解除されることが必要だと思つてきました。東京都の緊急事態宣言は6月20日をもつて解除されましたが、引き続き、まん延防止等重点処置に移行いたしました。

その期間は7月11日までではありますが、専門家組織の指摘では感染力の強いデルタ株の影響が仮に小さかつたとしても、東京五輪期間開催中に、緊急事態宣言の発出があるとのことです。専門家の感染予想と重症者数予測をみますと、いずれもワクチン接種が予定通りに進んだとしても、オリンピック後に人数が急増してきて、「初秋の集い」が行われる予定の9月第1週について、どの予測でも感染者数がピークになっています。

実行委員会は、このような状況

の中では参加者の安全を担保した開催は困難と判断し、6月17日の常任幹事会に中止の議案を提出、承認され、ここに正式に中止が決定しました。

今回の、コロナ対策として①開催期間を初秋に変更②コロナ対策万全の会場を選択③開催時間を大幅に短縮しリスクを減らす事前予約制、先着順にして参加者を定員の半分に

申込みにより、約300名の参加者を募ることができました。

ガイドブックの特集記事「私の学生時代と同志社スポーツ」につきましては多くの方々が素晴らしいエッセイを提供して下さいました。またそのガイドブックには開催に賛同していただいた個人や協賛団体、企業からの広告

申込みにより、約300名の参加者を募ることができました。

ガイドブックの特集記事「私の学生時代と同志社スポーツ」につきましては多くの方々が素晴らしいエッセイを提供して下さいました。またそのガイドブックには開催に賛同していただいた個人や協賛団体、企業からの広告

申込みにより、約300名の参加者を募ることができました。

ガイドブックの特集記事「私の学生時代と同志社スポーツ」につきましては多くの方々が素晴らしいエッセイを提供して下さいました。またそのガイドブックには開催に賛同していただいた個人や協賛団体、企業からの広告

申込みにより、約300名の参加者を募ることができました。

ガイドブックの特集記事「私の学生時代と同志社スポーツ」につきましては多くの方々が素晴らしいエッセイを提供して下さいました。またそのガイドブックには開催に賛同していただいた個人や協賛団体、企業からの広告

申込みにより、約300名の参加者を募ることができました。

ガイドブックの特集記事「私の学生時代と同志社スポーツ」につきましては多くの方々が素晴らしいエッセイを提供して下さいました。またそのガイドブックには開催に賛同していただいた個人や協賛団体、企業からの広告

新しい「集いのやり方」を工夫してきました。

それでも、緊急事態宣言の発出が予測されるならば、開催中止の選択をせざるを得ません。

沢山の方々からの参加予約の申込みにより、約300名の参加者を募ることができました。

ガイドブックの特集記事「私の学生時代と同志社スポーツ」につきましては多くの方々が素晴らしいエッセイを提供して下さいました。またそのガイドブックには開催に賛同していただいた個人や協賛団体、企業からの広告

申込みにより、約300名の参加者を募ることができました。

ガイドブックの特集記事「私の学生時代と同志社スポーツ」につきましては多くの方々が素晴らしいエッセイを提供して下さいました。またそのガイドブックには開催に賛同していただいた個人や協賛団体、企業からの広告

申込みにより、約300名の参加者を募ることができました。

ガイドブックの特集記事「私の学生時代と同志社スポーツ」につきましては多くの方々が素晴らしいエッセイを提供して下さいました。またそのガイドブックには開催に賛同していただいた個人や協賛団体、企業からの広告

申込みにより、約300名の参加者を募ることができました。

が当初の予定通りに集まつておりました。

これまで「初秋の集い」の開催に多くの方々から多大なご支援、ご協力をいただきましたことを心より感謝申し上げます。

誠にありがとうございました。

「初秋の集い」の開催を楽しみにされていた皆様には誠に申し訳ありませんが、ご理解たまわりますようにお願い申し上げます。

皆様には、ぜひご自愛いただ

ますようにお願い申し上げます。

皆様には、ぜひご自愛いただ

ますようにお願い申し上げます。

同志社フェアin新潟のこころ

2021年8月21日(土)

中学高等学校ハンドベル部
第2部 卒業生交流レセプション

編 集 後 記

「ビジョン2025」により形成された校友会と大学の連携体制を強化し、イベントや募金活動など各種の校友会事業を円滑に推進していくためにも、国民全體へのワクチン接種が少しでも早く進むことが期待されます。

新型コロナウイルス感染症の拡大が始まつて1年半が経過しましたが、この間、東京では3回「緊急事態宣言」が発出されました。しかし、感染対策の切り札として期待されるワクチン接種は、6月に入つてようやく本格化してきたところです。

東京校友会のイベントもほとんどが開催中止となり、定時総会・評議員会・幹事会は書面開催、常任幹事会も全てZOOMを利用したりモート開催になっています。

9月4日(土)に予定されていました「2021初秋の集い」は、開催に向けた着々と準備が進んでいましたが、専門家の予測ではオリンピック後には新規感染者数が急増し、「初秋の集い」が行われる頃にはピークを迎える可能性が高いため、大変残念ですが開催中止となりました。

今号の巻頭記事は、4月から同志社校友会の会長に就任された松岡前学長からのメッセージと東京校友会の横山会長による大募集！
同志社・私の一句

同志社校友会「俳壇」 選・谷村鯛夢(72年・文)

亀鳴くやマナー モードの着信音
大西達夫(69年・法)

〈評〉掲句は「亀鳴く」がポイント。この春の季語は同志社のお隣さんで「歌道の家元」冷泉家の元祖歌人藤原為家の「川越のみちのながぢの夕闇に何ぞと聞けば亀ぞなくなる」が大元。春、雄亀が雌亀を慕つて鳴く？らしいが、真偽不明のこういう季語を俳人は好む。その玄妙な世界観が現代の中七下五にも見事に通じあつ。

* 随時募集・一回2句まで。無料。掲載句には表記の整理添削などを行う場合があります。投句ははがきは郵便局宛てに送付ください。MAC銀座ビル3F同志社東京・俳句係へFAXの場合は03-5579-9729同志社東京・俳句係へ。年時代」俳壇選者など。

たにむり・たいむ

DOSHISHA TOKYO JOURNAL
2021.July. NO.124 同志社東京校友会
〒104-0061 東京都中央区銀座1-15-7 MAC銀座ビル3F
電話 : 03-5579-9728
FAX : 03-5579-9729
発行人 / 横山 徹
編集人 / 新田博伸
印 刷 / 株式会社スバルグラフィック
<https://www.doshisha-tokyo-alumni.jp>
mail:office@doshisha-tokyo-alumni.jp

HP会員ページ
ログイン情報

ID=doshisha
PASS=1875



人は寝ているあいだも、
空気を吸っている。

だから私たちは、人の心と体に
心地よい空気とは何かを考え続けています。
人と空気のあいだに、いつもダイキン。

ダイキン工業株式会社